



【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	17年末株価
NYダウ	24,311.19	-11.15	-0.05	-0.62	-1.65	24,719.22
NASDAQ	7,119.80	1.13	0.02	-0.37	3.13	6,903.39
日経225	22,467.87	148.26	0.66	1.38	-1.30	22,764.94
上海総合	3,082.23	7.20	0.23	0.35	-6.80	3,307.17
滬深300 (CSI300)	3,756.88	1.38	0.04	-0.11	-6.80	4,030.86
ハンセン	30,280.67	272.99	0.91	-0.45	1.21	29,919.15
中国企業	12,066.58	117.20	0.98	0.10	3.05	11,709.30

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は0.5%安と続落、上海総合指数は0.3%高

香港市場ではハンセン指数が週間で0.5%安と続落。米長期金利が3%を超えて14年以來の高水準になったことを受け、香港からの資金流出懸念が相場の重しとなった。米当局が中国の大手通信機器メーカーを捜査していると報じられたこともハイテク株の売りを誘った。本土市場では上海総合指数が週間で0.3%高と反発。23日に開かれた中央政治局会議を受けて政策期待が高まり、24日には一時3100ポイント台を回復。ただ、米中貿易摩擦への警戒感が再び高まったことで、3100ポイントを割り込む展開となった。

今週の展望:香港市場は堅調な展開か、北朝鮮問題を巡る地政学リスクが後退

香港市場は堅調な展開が見込まれる。韓国と北朝鮮の南北首脳会談を受けて北朝鮮を巡る地政学リスクが大きく後退。加えて米中貿易摩擦を巡っても、米財務長官と米通商代表が今週中国を訪問する予定となっており、貿易戦争回避に向けた期待が高まりそうだ。懸念材料だった中国の景気減速についても、4月の製造業PMIが市場予想を上回ったことがプラス材料。本土市場も堅調な展開か。製造業PMIが高水準を維持したことに加え、A株企業の1-3月期決算が好調だったことから買い安心感が広がりそうだ。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 九龍倉置業地産(01997)	57.25	5.82
2 中国旺旺(00151)	7.04	5.23
3 ファイ・コム(00762)	10.92	5.00
4 中国中信(00267)	11.84	3.86
5 中国神華能源(01088)	20.00	3.31
6 華潤電力控股(00836)	14.90	3.19
7 シノ・ック(00386)	7.69	2.53
8 碧桂園(02007)	15.98	2.44
9 CNOOC(00883)	13.20	2.17
10 ファイ・モバイル(00941)	74.65	2.12

▼騰落率下位	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 舜宇光学科技(02382)	125.50	-11.93
2 瑞声科技(02018)	113.20	-6.68
3 中国蒙牛乳業(02319)	26.45	-6.54
4 恒安国際集団(01044)	69.55	-6.14
5 中国平安保険(02318)	76.80	-5.77
6 吉利汽車(00175)	20.75	-5.25
7 香港証券取引所(00388)	252.40	-3.00
8 テンセント(00700)	388.40	-2.95
9 銀河娛樂(00027)	67.50	-2.81
10 レノバグループ(00992)	3.69	-2.64

▼今週の主なイベント

- 5月1日(火)
- 【中国】メーデーで休場
- 【香港】メーデーで休場
- 【米国】FOMC開催(～5/2)
- 5月4日(金)
- 【米国】雇用統計(4月)

▼今週の期待材料

- ◆中国の4月の製造業PMIは市場予想を上回る51.4、前月を0.1ポイント下回るも高水準を維持
- ◆米財務長官や米通商代表が3-4日に訪中、貿易戦争回避に向けた進展があれば相場の押し上げ要因に
- ◆北朝鮮と韓国の南北首脳会談で完全な非核化の共同宣言、北朝鮮を巡る地政学リスクが後退

▼今週の懸念材料

- ◆米FOMCの開催や米雇用統計の発表と海外で重要イベント続く、利上げペース巡り警戒感が広がる可能性も
- ◆今週から5月相場が開始、アノマリーでは5月相場は下落することが多いとされることから警戒感も
- ◆米司法省が中国の大手通信機器メーカーを捜査、米中貿易摩擦への警戒感がくすぶる可能性も

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ HSBC (00005) : 4日に18年1-3月期決算を発表、市場予想は27%増益
- ☆ ペトロチャイナ (00857) : 18年1-3月期決算は原油価格上昇などで78%増益
- ☆ 中国工商銀行 (01398) : 資産管理業務に対する新規定、適用猶予期間を延長
- ☆ 大唐新能源 (01798) : 18年1-3月期決算は電力販売の増加で純利益4.8倍
- ☆ 中銀香港 (02388) : 18年1-3月期決算の業務純益が利ざや拡大などで21%増加
- ☆ 中国太平洋保険 (02601) : 18年1-3月期決算は88%増益、市場予想上回る
- ★ スカイワース (00751) : 18年3月本決算は60%超の大幅減益の見通し
- ★ 北京控股 (00392) : 傘下の北京燕京ビール18年1-3月期決算は1%減益
- ★ 澳門博彩控股 (00880) : 2日に18年1-3月期決算を発表、市場予想は37%減益
- ★ BYD (01211) : 18年1-3月期決算は83%減益、6月中間決算も大幅減益の見通し

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります、また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。